

令和3年度 学校評価のためのアンケート結果

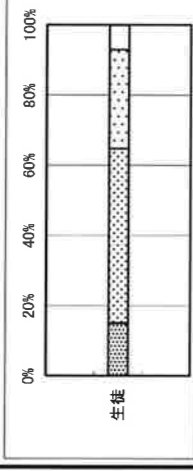
学校名 八代市立鏡中学校

☑ 4-そう思う ☑ 3-どちらかといえば、そう思う ☑ 2-どちらかといえば、そう思わない ☐ 1-そう思わない

学校教育目標

1 教育方針・目標の理解

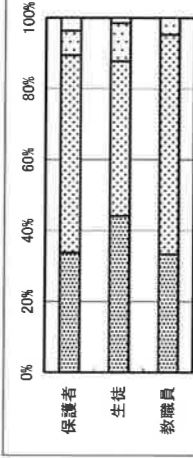
あなたは、学校の目標（校訓など）がわかっていますか。



・学校の教育方針及び目標については、学年学級懇談会で直接説明すると友に学年・学級通信等に記載するなど、わかりやすく示していきま
・意欲的な学校生活は、生徒や保護者の90%が肯定的に捉えています。今後とも生徒や保護者の願いやニーズを把握し、協力を図り、積極的に取り組んでいきます。
・教師の連携・協力を図り、保護者の約90%以上が肯定的にとらえ、教職員においては、100%（昨年度比+5%）になり、まとまった組織となりまし
た。教職員同士の報告・連絡・相談が確実に浸透しています。今年通知表の所見を変更し、負担軽減を図りました。今後とも業務改革を行いながら学校総体として
更なる課題解決に取り組んでいきます。

2 意欲的な学校生活

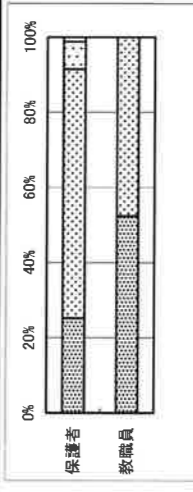
子どもは、充実した学校生活を送っていると思いますか。



・保護者・教職員と生徒の間で意識の差が見られます。生徒は学校の
指導致も丁寧であり自身も意欲的に学習しているという意識が、その意欲を大切にしながら実態を的確に把握
し分かる授業づくりを目指し、少人数指導、ITの充実等、生徒の学習意欲を高めていくため更なる工夫・改善に努め
ていきます。また、保護者には学校の取組を丁寧にお知らせしていく必要があります。

3 教師の連携協力

学校では、職員同士が連携・協力して業務改革及び教育活動に取り組んでいると思いますか。

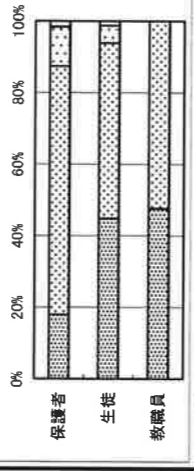


・道徳、心の教育の充実については、豊かな心を育むた
めの基礎となることを教職員が自覚し、要となる道徳の
時間を中心としながら、道徳実践力の育成を図りまし
た。担任外の教師が学年に入って授業を行う取組を行
い、生徒も大変興味深く授業をうけていました。自分の
思いを素直に、適切に表現できる生徒を育てています。
結果、昨年より保護者・生徒・教師とも肯定的な割合が
5%程度高くなりました。
・あいさつ、礼儀の向上に関して、昨年と同様の結果で
す。満足感がありますが、教職員との間の意識の差が見られま
す。満足感があります。教職員による率先垂範を心がけるとも
に、T・P・Oに合った気持ちのよいあいさつの励行を指導
してまいります。同時に、家庭や地域との連携・協力をお
願いたします。

教科指導について

4 授業づくりの工夫

学校は、わかる授業、丁寧な授業づくりに努め、物的・人的体制を確保していると思いますか。

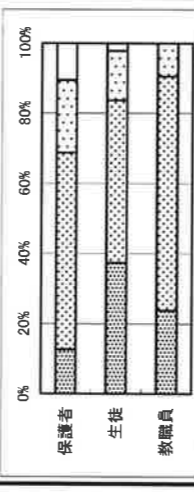


・授業づくりの工夫及び意欲的な学習態度については、教職員・保護者と生徒の間で意識の差が見られます。生徒は学校の
指導致も丁寧であり自身も意欲的に学習しているという意識が、その意欲を大切にしながら実態を的確に把握
し分かる授業づくりを目指し、少人数指導、ITの充実等、生徒の学習意欲を高めていくため更なる工夫・改善に努め
ていきます。また、保護者には学校の取組を丁寧にお知らせしていく必要があります。

総合的な学習の時間について

6 総合的な学習の時間の充実

子どもは、総合的な学習の時間に意欲的に取り組んでいると思いますか。

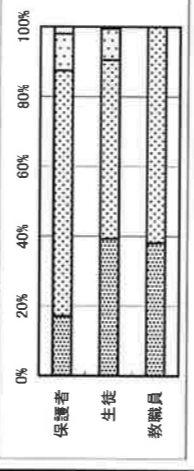


・保護者・教職員と生徒の間で意識の差が見られます。
コロナ禍の中、取組が制限されており、保護者者に参観
していただく機会が激減しました。学級通信等で随時情
報提供を行っている現状です。

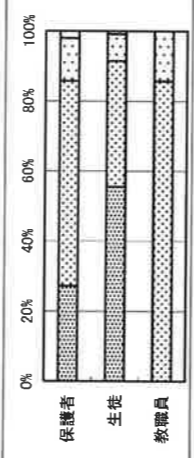
道徳教育 心の教育について

7 道徳、心の教育の充実

学校は、思いやりの心や感謝の心などを大切にしている心の教育の充実に取り組んでいると思いますか。



子どもは、思いやりの心や感謝の心などを大切にしていると思いますか。

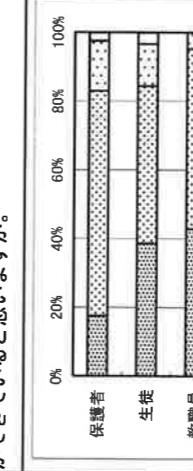


・道徳、心の教育の充実については、豊かな心を育むた
めの基礎となることを教職員が自覚し、要となる道徳の
時間を中心としながら、道徳実践力の育成を図りまし
た。担任外の教師が学年に入って授業を行う取組を行
い、生徒も大変興味深く授業をうけていました。自分の
思いを素直に、適切に表現できる生徒を育てています。
結果、昨年より保護者・生徒・教師とも肯定的な割合が
5%程度高くなりました。
・あいさつ、礼儀の向上に関して、昨年と同様の結果で
す。満足感がありますが、教職員との間の意識の差が見られま
す。満足感があります。教職員による率先垂範を心がけるとも
に、T・P・Oに合った気持ちのよいあいさつの励行を指導
してまいります。同時に、家庭や地域との連携・協力をお
願いたします。

人権教育について

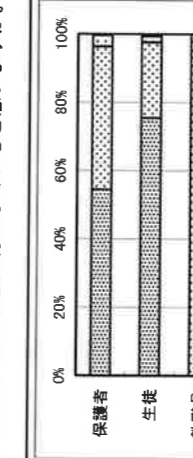
9 一人一人の生徒の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にしたり指導や対応ができていますか。



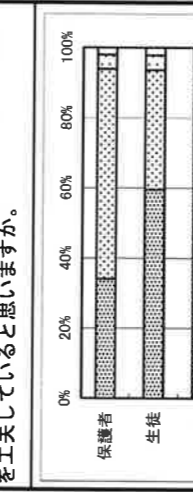
10 友だちへの思いやり

子どもは、友だちを大切にしていると思いますか。



11 学校行事への参加と工夫

学校は、体育大会や合唱コンクールなどの学校行事を工夫していると思いますか。



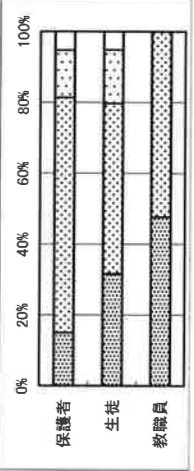
・制限が多くありましたが、体育大会や合唱コンクール
に参加していただきありがとうございます。コロナ禍
の中の工夫と生徒の頑張りが高い評価につながったもの
と考えられます。今後ともできる限りの内容の充実を
図ってまいります。

・一人一人の生徒の尊重については、人権教育を学校教育の根幹に据え、教職員一人一人が生徒にしっかりと寄り添
うことを大事にしています。教職員と生徒・保護者の意識に少し差が見られますが、保護者の方も80%を超えて
肯定的に捉えていただいています。個に応じた指導を更に充実させ、認め・褒め・励ましながら、自己肯定感が高ま
るよう努めていきます。
・友だちへの思いやりについては、教職員より保護者・生徒の意識が非常に肯定的な結果となっています。今後も、
支持的風土のある学級経営を目指し、相手の気持ちを考えながら行動できる生徒の育成に努めます。

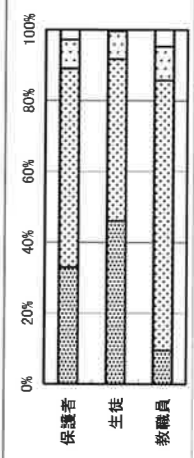
・制限が多くありましたが、体育大会や合唱コンクール
に参加していただきありがとうございます。コロナ禍
の中の工夫と生徒の頑張りが高い評価につながったもの
と考えられます。今後ともできる限りの内容の充実を
図ってまいります。

12 生徒理解

学校は、子どものよさを見つけ、理解しようとしていてと思いますか。

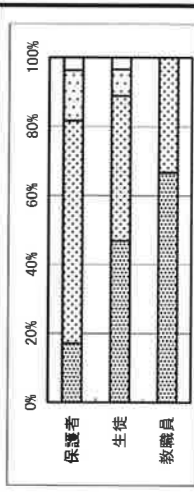


子どもは、規則やマナーを守っていると思いますか。

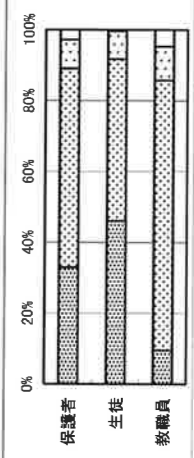


13 規範意識

学校は、いじめや問題があったとき、すぐに対応していると思いますか。



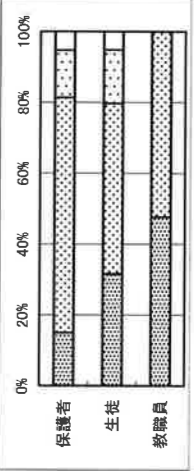
子どもは、規則やマナーを守っていると思いますか。



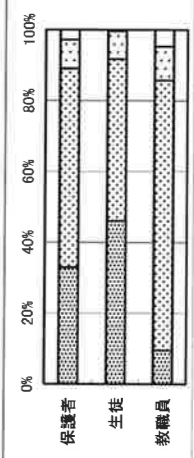
・生徒理解については、保護者・生徒は横ばいで教職員は肯定的にとらえています。今後とも生徒の姿を見逃さないよう日頃の生徒観察に努め、生徒のよさを認め、ほめ、励
ますことを基本に役立てていきます。生徒の悩み等については迅速に対応できるように教育相談体制やカウンセリング研修の充実を目指します。
・規範意識については、昨年と比べて保護者の評価が高くなっています。保護者との連携を図りながら、生徒に善悪の判断をしっかりと付けさせ、ルールやマナーを守る態度
を身に付けさせます。
・いじめや問題への対応については、保護者・生徒とも昨年と同様に肯定的に受け止めてもらいました。教職員の評価が高くなりました。全体に肯定的評価が80%を超えています。
「令和3年度熊本県心のアンケート」では、『本年度いじめを受けた』と回答した生徒の割合は、昨年同様減少しました。今後も、鏡中いじめ防止基本方針を基に未然防止や早
期対応、早期解決に努めていきます。いじめについての情報提供や相談等の窓口は教頭へご連絡ください。

14 いじめや問題への対応

学校は、いじめや問題があったとき、すぐに対応していると思いますか。



子どもは、規則やマナーを守っていると思いますか。

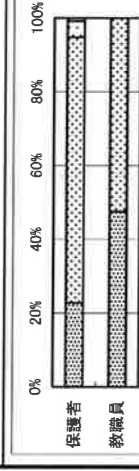


・生徒理解については、保護者・生徒は横ばいで教職員は肯定的にとらえています。今後とも生徒の姿を見逃さないよう日頃の生徒観察に努め、生徒のよさを認め、ほめ、励
ますことを基本に役立てていきます。生徒の悩み等については迅速に対応できるように教育相談体制やカウンセリング研修の充実を目指します。
・規範意識については、昨年と比べて保護者の評価が高くなっています。保護者との連携を図りながら、生徒に善悪の判断をしっかりと付けさせ、ルールやマナーを守る態度
を身に付けさせます。
・いじめや問題への対応については、保護者・生徒とも昨年と同様に肯定的に受け止めてもらいました。教職員の評価が高くなりました。全体に肯定的評価が80%を超えています。
「令和3年度熊本県心のアンケート」では、『本年度いじめを受けた』と回答した生徒の割合は、昨年同様減少しました。今後も、鏡中いじめ防止基本方針を基に未然防止や早
期対応、早期解決に努めていきます。いじめについての情報提供や相談等の窓口は教頭へご連絡ください。

健康教育 安全について

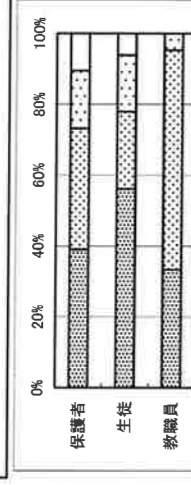
15 安全と事故防止

学校は、子どもの安全と事故防止に努めていると思いますか。



16 体力向上

子どもは、すすんでスポーツなどをしていると思いますか。

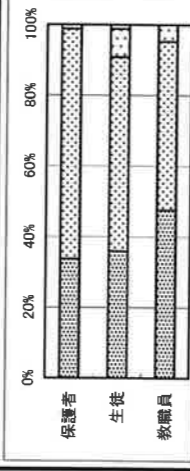


・安全と事故防止については、交通安全教室や、一斉下校時の全体指導などの取組を行いました。日頃の指導を通して交通安全ルールや交通マナーを遵守する態度を養っていきます。自転車通学生徒に事故防止の指導や安全教育（ヘルメットやたすきの着用）を徹底していきます。また、安全安心メールを用いて、安全面の情報提供をしていきます。

・体力向上については、生徒・保護者は高く、教職員は意識の低下が見られます。部活動加入率の低下やコロナ禍での部活の制限等が影響していると考えられます。そのような中でも体育大会や持久走大会を行うことができました。工夫しながら体力向上の取組を行ってまいります。

17 環境の整理・美化

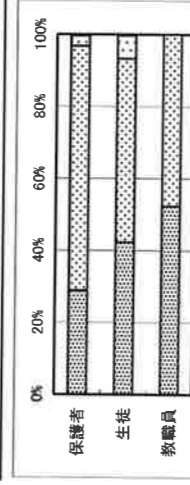
学校は、校舎内外（花壇や掲示物など）をきちんと整理していると思いますか。



学校環境について

18 施設・設備の安全管理

学校は、施設・設備を、安全でよく整備・管理していると思いますか。



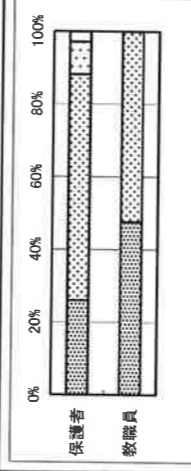
・環境の整理・美化については、昨年度と同様に高い評価となっています。三者ともに評価が高くなっています。今後とも軽微り無言清掃をはじめ、校内美化や整理・整頓を心掛け、学校施設・設備をはじめ、物を大切にできる生徒の育成を目指します。

・施設・設備の安全管理についても、高い評価となっています。毎月はじめの安全点検及び日常の点検を行ってまいります。異常箇所や破損箇所等を発見した場合には、可能な限り早期に修理・修繕等を行うなど、安全管理の徹底に努めます。

情報の公開・発信について

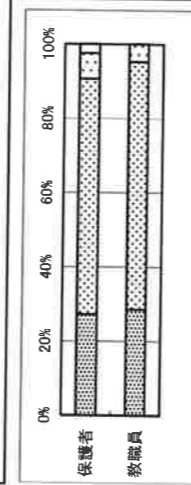
19 学校の予定等がわかる情報発信

学校は、文書等で、学校の情報を十分発信していると思いますか。



20 教育活動への参加

学校が公開している教育活動（行事、授業等）は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。



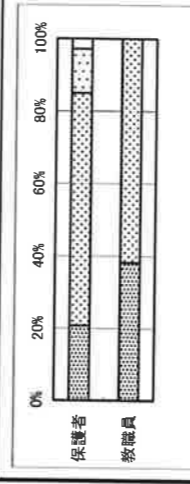
・学校の予定等がわかる情報発信については、年度はじめに年間行事予定表を配付し、保護者への周知に努めていきます。また、学年通信、学級通信等で学校の様子をわかりやすい形で発信していきます。同時に、インターネットを活用し、年中ホームページを随時更新しながら学校の情報を提供することを目指しています。今後、インターネットを積極的に活用し、安全安心メールやICTを活用した連携ができるよう努めます。

・教育活動への参加については、ようやく学年懇談会・学級懇談会が定着するようになり、今後も新型コロナウイルス感染症状況を把握しながら学校行事の可否を判断してまいります。

家庭・地域との連携について

21 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携し協力しながら教育活動を進めていると思いますか。



・家庭との連携については、担任や学年部との情報の共有に努め、教育相談を充実させます。また、PTA活動への理解を求めながら、各種情報を提供しながら活動の充実を図っていきます。

・地域との連携については、親まちづくり協議会と連携しながら、学校・保護者・地域が手を携え、地域とともにある学校を目指していきます。

来年度の具体的な取組について

・今年度、教職員の連携強化による学校全体の取組が効果的に機能しました。今後もコロナ禍の中、不登校生徒の解消を図るため、すべての生徒が安心して学校生活を送れるよう、健康衛生面にも注視しながら日常の観察や生活ノート（鏡頭）の活用、生活アンケートの実施、教育相談等とおして、生徒の要望や心による相談活動の充実、定期的な不登校対策委員会を実施し、「愛の123運動+1」をはじめとする、早期対応を実践していきます。また、SCやSSW、専門機関との連携による相対活動の充実、PTAの学び推進プラン」を核に、「ま・ナビ やつしろ」に沿って全体で取り組み、県学力調査の結果分析とそ「学力向上に関する調査」に活用してまいります。また、保護者と連携して家庭学習の習慣を定着させます。さらに「令和4年度熊本県学力調査」においてすべての教科で県の平均を上回ることを目指します。

・いじめのない学校を実現するために、日頃の生徒観察や生活ノート、定期的なアンケート調査や教育相談等を通して早期発見・早期解消の取組を継続していきまします。また、各学級で作成する「心のきずなを深める宣言」第5条の活用やその振り返りを実施したり、道徳の授業において担任だけでなくチームで「命の大切さ」の視点を立った授業を展開したりして、いじめを許さない意識の高揚と支持的風土のある集団の育成を図ります。

学校関係者評価

- ・学校全体がよくまとまっていると感じる。
- ・生徒がよく挨拶をする。
- ・まちづくり協議会安全本部会の活用をしてほしい。
- ・（PTA）授業参観・持久走大会で準備をさせていただきありがとうございました。（）
- ・ICT機器をよく活用して、分かりやすい授業を心掛けておられる雰囲気伝わった。
- ・校内の学習環境は整理・整頓されていると感じる。
- ・多くの生徒が自転車通学であり、時折ヒヤッとする場面に出くわす。繰り返しの指導が大切であると思う。